



コミュニティにしみたか

発行
三鷹市西部地区住民協議会
企画・編集
住民協議会総務部
印刷：(有)栄企画

井口コミュニティ・センター
三鷹市井口1-13-32
TEL 32-7141

ホームページには
詳細な情報を掲載
しています。
ぜひご覧ください。

<https://www.mitaka-cc.jp/iguchi>
Email: iguchi-cc@mitaka-cc.jp

井口コミュニティ・センター
開館日・開館時間
平日 10時～21時
日曜 10時～17時
※木曜・祝日は休館日
※振替休日は17時まで開館

2月の休館日
空調工事のため全館休館
窓口休館日：5・12・
19・26日(木)
11日(水) 建国記念の日
23日(月) 天皇誕生日

コミュニティセンターは
"文化の風の通り道"
知恵や友情の
湧くところ"
地域の文化を持ち寄り
つくる コミュニティ
地域の連帯と
防災の拠点として

西部地区住民協議会の広報紙
「コミュニティにしみたか」は、
井口、深大寺、野崎(2～4丁
目)の各地域に、無料で全戸配
布しています。
再生紙を利用しています

井口コミュニティ・センター長期休館中

令和8年3月13日(金)まで

- ・コミセン事務局は、休館中も営業しています(木・祝を除く)。事務局にご用の場合は、玄関の呼び鈴でお知らせください。
- ・資料を入手したい等の場合も、遠慮なく呼びください。
- ・B区分一般団体も2月13日から1か月先の予約が可能です。

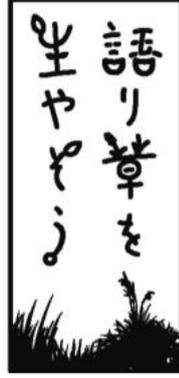
※団体登録の更新時期となります。詳しくは2面をご覧ください。
※今年のコミュニティまつりは開催中止となります。

コミセンだより

○令和7年12月の利用状況
CC利用者 2,157人
部屋利用率平均 90.0%
(体育施設のみの為)

西部住協だより

*2月役員・運営委員会
2月18日(水) 18時
第二中学校集会室にて
※2月18日(水) 19時からは一
中地区児童生徒健全育成連
絡会。役員の方は引き続き
ご参加ください。



語り草を
生やせよ

思い出話に花が咲いたり、語り草が生えている。そんな地域って、素敵だと思いませんか? 誰かの思い出話が、未来の苗床に。そんな確信を胸に、亀さんと熊さんが地域のインタビュー。きつと、読んだ後にはいつもの「にしみたか」が奥行きを持って見えてくるはず。次はあなたのところにお邪魔するかもしれません♡



第二回・島田明雄さん
(井口協和会・会長)

5時間呑んだけど、足りない
(亀) いやー、島田さんとお話していたら、気がついたら5時間くらい経っていましたね。要約のしようがないというか、いろいろと教えて頂いたんだけど、書けない話のほうが多い! でも、でもと言うか、だからこそ、とても有り難い時間でしたねー。
(熊) ですねえ。というわけで、今回は後日談的にあの時間をふりかえりながら、記事にしていきたいでしょうか。写真を見返すと昨日のこのように思い出されます。
島田さんって、PTAの前身でもある「世話人会」、地域の交通安全を守る「交通対」などなど、地域の様々な要職を務められてきて、現在は三鷹井口の町内会である「井口協和会」の会長。で、全部そうですが、町会も、ずっと地域を守ってきている。
島田さんが持つてきてくれた、町会の発足55年記念で発行された町会史も読み応えありましたね。裏面に記載されているキャッチコピーが「会員相互の親睦と、安全・安心でふるさとと呼べる街」でした。
安全・安心で言うのと、例えば、20年前に道幅の狭い連雀通りの整備を東京都に要望していたり、防犯パトロールのプレートをつくって普及した先駆けだったり、防災倉庫の設置場所の見直しを調整していたりと、町会が担っていることの範囲がいろいろとあるし歴史があるんだなって、改めて感じます。
ですねえ。地域や町会の歴史のなかで、いろんな人が力をあわせてやってきたことの積み重ねで今があると。まさに語り草。
5時間呑んで色々教えてもらったけど、全然足りない。
短時間で答えを出そうと思わないほうがいいよ。っておっしゃってましたしね。
妄想だとしても、歴史を知るからできる想像ですね。歴史に根ざしている未来。
この町会史もそうですが地域の歴史資料は、井口コミセンの図書館で読めるはずだから、改修工事が終わったら行ってみたい。
そうやって考えると、地域の歴史がちゃんとアーカイブされているのって大事ですね。それと、こいうやって生き字引的な人とお話しさせていただけるのは、本当に有り難い機会。
人から人へのバトンが渡され続けていることってスゴイですね。島田さんも先輩たちにたくさん教えてもらったっておっしゃってましたよね。
一緒に事にあたったり、時間をかけて過ごす中で伝わってくるものがたくさんあるっていいね。いろんなフレーズが頭に残っているんですが、「答えてものは、じっくり時間をかけて切磋琢磨していきたいな話は結構響いています。」
色々響きましたね。
聞き手・亀井寛之
執筆・写真・熊井晃史
協力・CAFE BAR JUN



地元の町会史が面白い

町会史では、総務部・部長時代の島田さんの寄稿もあって、ここでは「戦後の混乱期の中で防犯の組織が生まれ、これが協和会町会」の母体になったと聞いています」と始まります。
まさに、それも語り草。
ですねえ。で、付録的に井口のかつての水路が紹介されているんですよ。
東京オリンピックの頃に暗渠化されて、それ以前は皆よく落ちてたっておっしゃってましたよね。柵もなかったからって。自分が普段歩いている道路がかつては水路で、そこで人が遊んでいたたり、作

物を耕したり、それこそドボンとしていたってことを想像するのは楽しいというか、歴史が身近になる感覚もあるし、なんなら暗渠をやめて水路が復活しないかなという妄想をなくもないです。そこにトンボとかホタルとか居て欲しい。
妄想だとしても、歴史を知るからできる想像ですね。歴史に根ざしている未来。
この町会史もそうですが地域の歴史資料は、井口コミセンの図書館で読めるはずだから、改修工事が終わったら行ってみたい。
そうやって考えると、地域の歴史がちゃんとアーカイブされているのって大事ですね。それと、こいうやって生き字引的な人とお話しさせていただけるのは、本当に有り難い機会。
人から人へのバトンが渡され続けていることってスゴイですね。島田さんも先輩たちにたくさん教えてもらったっておっしゃってましたよね。
一緒に事にあたったり、時間をかけて過ごす中で伝わってくるものがたくさんあるっていいね。いろんなフレーズが頭に残っているんですが、「答えてものは、じっくり時間をかけて切磋琢磨していきたいな話は結構響いています。」
色々響きましたね。
聞き手・亀井寛之
執筆・写真・熊井晃史
協力・CAFE BAR JUN

瞳

三鷹市西部地区住民協議会
会長 荻野文彦

「きょうかん」

現在、コミュニティ・センターは「休館」しています。ご利用いただいている皆様にはご不便をおかけして、申し訳なく思います。3月中旬には再開する予定です。もうしばらくお待ちください。

今回は電気設備等の工事で大きな変化はわかりにくいかもしれませんが、せっかくなので、機会なので、もつと皆様が気軽に立ち寄りやすい場所になるようなロビーにしようかと検討中です。楽しみにしててくださいね。

コミュニティ・センターは「休館」ですが、この「にしみたか」は「休刊」しません。記事を提供してくれている皆さん、編集作業をしていただいているスタッフの皆さんの尽力で休刊せずに発行できています。ありがとうございます。

西部地区に全戸配布できているこの「にしみたか」、皆様の情報発信、情報収集に利用してくださいね。

住民協議会は「旧慣」にとらわれることなく常に住民のために変わっていくことが大事だと思っています。最近ではデジタル化による効率化、予約システムの導入、事務局職員の皆さんの処遇改善、労働環境の改善をはかり、法人化を目指しています。そうすることで効率化ができ、住民の皆様によりよいサービスが提供できると思います。取り組んでいます。

他にも「きょうかん」という「休刊」「旧館」「旧観」「旧観」などありますが、「急患」!? 前に病気になる急患経歴あり)少しは「休刊」しなくてははいけませんね。

団体登録更新のお知らせ

コミセン施設予約システムを開始してからはや一年近く、皆さま便利にご活用いただけているでしょうか。早くも団体登録の有効期限が迫ってきております。

登録時に発行いたしました団体登録証の有効期間が令和8年3月31日までの団体の方に、更新手続きのご案内です。

2月の初旬に、全団体へグループフォーム付きのメールをお送りします。B団体の方はフォームの質問にお答え頂き、変更事項がなければ手続き終了です。変更のある方も、コミセン窓口で変更登録をすれば、いずれも1年間の更新が完了します。

A団体は、今年は2年に1度の自主グループ登録更新と重なりますので、メールの回答ではなく、2月に郵送される登録証に記載し、名簿を添えてご提出ください。提出方法は、郵送、コミセン玄関ポスト投函、定例会などのご持参等で、3月20日までの書類提出となります。これで1年間の更新手続きが完了します。なお、A団体での登録は、メンバーから住協委員を推薦していただきます。

A・B団体いずれも昨年の登録時と同じIDナンバーで更新されますのでご安心ください。

以上、皆さまには大変お手数をおかけいたしますが、公平で健全な施設利用にご理解、ご協力をどうぞよろしく願います。

なお、ご不明な点などございましたらコミセン事務局(☎33217141・木祝休)までお気軽にお問い合わせください。

A団体は4月分の申込が始まっています。予約申込のお忘れのないようお手続きください。

避難所開設訓練

参加レポート

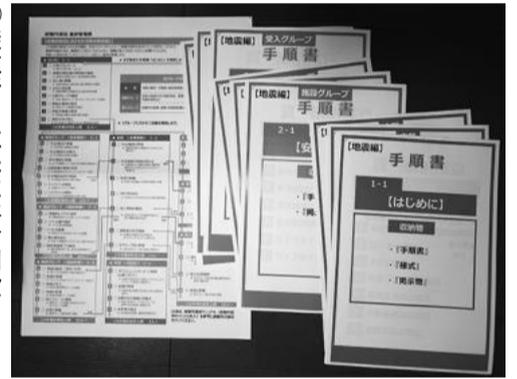
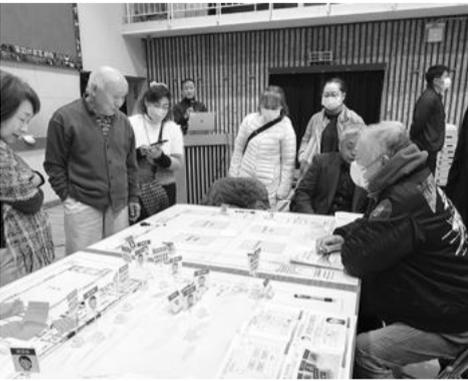
三鷹市が実施する避難所開設訓練に、西部地区住民協議会が共催の名乗りを上げて、12月15日(月)の夜、井口小学校体育館で講義と訓練が行われました。西部住協からは、会長、役員、防災部会員、職員が参加し、日赤奉仕団等西部地区の防災関係者の方々、市内他地域の自主防災組織の方々も一緒に訓練を受けました。

訓練は、休日の午前10時発災/震度6強/市内の3分の1の建物が倒壊/市内7割が停電、ほとんどが断水で、避難所生活の中・長期化が予想されるという想定でした。

会場の井口小学校体育館は、災害時において、にしみたか地域の避難所に指定されています。訓練は机上の図面で、どこに何を配置したらいいか等を行うものでしたが、実際の避難所になる施設での訓練は、いざという時の対応とともリアルに感じるものでした。

今回の訓練を受けて、今後覚えておくべきこと、印象に残ったことをまとめると、以下の4点です。

- ① 避難所は住民主体で開設
- ② 避難所の鍵は消防団詰所にある
- ③ 防災倉庫に手順書がある
- ④ 避難者受入れ前の準備が大事



① 避難所は住民主体で開設

大規模な災害が発生した場合、市役所は被災状況の確認や関係機関との調整など、全体的な業務もあり、避難所に人員を配置するのは難しいと想定されます。避難所は避難してきた住民が主体で開設し、運営していくことが必要で、そのための今回の訓練です。

住民協議会は地域の自主防災組織でもあります。地域の住民が担っており、被災者当事者になることもあります。また、一時的でも避難生活の場となるには、様々な仕事、役割が必要です。避難してきた住民みんなで協力して開設し、運営していくことが必要だとのことです。

具体的には、避難者から協力者を募り、本部担当、施設担当、受入担当にグループ分けを行い、分担して進めていくことで、その手順もシミュレーションしました。

② 避難所の鍵は消防団詰所にある

避難所に誰もいない夜間などの場合、避難所施設は鍵が閉まっています。にしみたか地域の避難所である井口小、二小、二中の門扉の鍵は、消防団第8分団・第9分団の詰所にあるとのこと。誰かが分団詰所に取りに行けば、避難所が開設できます。

③ 防災倉庫に手順書がある

井口小の校庭には防災倉庫があり、防災備蓄品とともに「避難所開設初動セット」が入っているとのこと。この初動セットの箱には、手順書や器材など避難所開設に必要なものが入っているそうです。現段階では井口小には配備されていますが、今後は他の避難所にも準備していくとのこと。

④ 避難者受入れ前の準備が大事

発災後は避難してくる人が続々と到着しますが、避難所となる体育館に入ってもらう前に、受入れの準備が大切とのことでした。受入担当グループが、避難者をまずは校庭に誘導し、地区ごとに分かれてもらったり避難者の状況を把握します。その間に施設担当グループは、避難所内の区画レイアウトを設定していきます。

この区画レイアウトが重要で、通路を設定しないで受け入れると、避難者の行き来が難しくなります。避難者が一度中に入ったら、動いてもらうのはかなり難しいとのこと。

また、本部の場所、物資の保管場所、発熱者エリア、女性・男性別の着替えエリア、授乳スペース、ペット同伴の場合のペットエリアはどうするか、など、あらかじめ想定してエリアを確保しないと後々大変になるポイントを学ぶことができました。

井口小の体育館の中を見渡しながら、机上の図面にエリアを書いていったのですが、通路はあっても手すりを使えないかも、授乳スペースや着替えエリアのパーティションはどうするか、など、あらかじめ考えておくことが大事だと感じました。

今後も、地域防災訓練などの機会に、この開設訓練を取り入れていけたらと思います。

(編集委員 山下)

言葉の履歴書

稲荷ずし



二月初の午の日には、各地の「お稲荷さん」で祭礼が行われます。「稲荷」の語源は「稲生(いなおり)」とされるように、古くは農村における田の神で、初午は春先に豊作を祈る行事でした。

江戸時代になると都市でも、災いを除き福を招く神として、稲荷信仰が盛んになり、武家や商家の屋敷神として祀られました。江戸の町に多いものは、「伊勢屋稲荷に犬の糞」といわれたくらいです。

(※伊勢屋は伊勢出身の商家)

稲荷の使者とされたのは、狐。稲荷を信仰すれば狐が現れて果報をもたらすと信じられていました。

「稲荷ずし」は、その狐が好むといわれる油揚げで包むところから名付けられたもの。甘く煮た油揚げを二つ切りにし、袋の中にすし飯を詰め、煮しめた干瓢を帯のようにして結びます。

握りずしよりも安価な稲荷ずしが初めて売り出されて流行したのは、幕末の嘉永年間(一八四八〜一八五三)でした。古代以来の稲荷信仰と比べれば、それほど古くからあるものとはいえません。

にしみたか地域掲示板

● イベント・催し物を探したい
何かに参加をしたい

● イベント・催し物を案内したい
メンバー・会員を募集したい

「にしみたか地域掲示板」をぜひご覧ください
投稿もお待ちしています

どなた様もご利用できます

年金自動受取
公共料金自動支払

JA東京むさし

西三鷹支店 TEL (31) 8511

家族葬専門葬儀社

のもと祭典

家族葬はおまかせください
☎ 0422-57-7876
(24時間365日受付)

三鷹本社：三鷹市下連雀7-6-29-103
大沢支店：三鷹市大沢4-10-11-102

のもと祭典 検索

江戸前 三鷹深大寺 **鮎芳**

ご宴会承ります
(定休・毎週水曜日)
祭日の場合は翌日
三鷹市深大寺2-21-2

31-9595
出前専用電話
https://susiyosi.dweb.jp

やってよかった **公文式**

KUMON 深大寺教室

算数・数学・英語・国語・幼児教室
3歳から大人まで、丁寧な指導を心がけております。指導：岩下潮美

深大寺1-7-2
三鷹二丁目人口交差点北入る
☎ 090-6143-8043
0422-32-4030

交通だより

昨年、三鷹市内で発生した交通人身事故は、全体の約6割が自転車利用中に発生し、重傷事故も多く発生しています。自転車利用者が信号無視や一時不停止など何かしらの違反がある場合が多く、交通ルールを守らないことに対する苦情も数多く寄せられています。

本年4月1日からは、16歳以上の自転車利用者を対象に、「交通反則通告制度」が導入され、いわゆる「青切符による取締り」が実施されます。また、酒酔い運転、酒気帯び運転、妨害運転、携帯電話使用等で交通の危険を生じさせたものや交通事故を起こしたときは、今まで通り刑事手続き（赤切符）で検挙されます。さらに、信号無視等の一定の違反行為を3年以内に2回以上反復した場合は交通反則通告制の対象となります。

ファイヤーニュース

冬季のストーブ使用にご注意を！

冬季は、ストーブを使用する機会が多くなり、空気も乾燥しているため、ストーブが原因となる火災が多く発生しています。多くは、周りの可燃物がストーブに接触することにより発生しています。

- ストーブ使用の注意点
- ①周囲に燃えやすい物を置かない
- ②外出時、就寝時は必ず消す
- ③ストーブの近くで洗濯物を乾かささない



は、これまでと同様に都道府県公安委員会から「自転車運転者講習」の受講が命じられます。今一度、交通ルールを見直し、交通事故を防止しましょう。

地区	人身	自転車	高齢者	死亡	重傷	軽傷
市内	31件	18件	12件	0人	3人	28人
井口	1件	1件	0件	0人	0人	1人
深大寺	0件	0件	0件	0人	0人	0人
野崎	2件	1件	1件	0人	0人	2人

三鷹警察署資料より抜粋 ※高齢者と自転車は重複あり

防犯だより

特殊詐欺被害の発生状況は年々増加傾向にあり、三鷹市内においても、昨年は一昨年を上回る被害件数・被害額となりました。手口の特徴として、昨年は警察官を騙る詐欺が増えました。

「あなたのキャッシュカードが犯罪に利用されている」「犯罪の容疑がかかっている」と言葉巧みに不安を煽り、「あなたの銀行口座が犯罪に利用されている」といって調査をするために、口座にあるお金をこちらの指定する口座に振り込んで下さい」と等とお金を騙し取る手口です。その他、「還付金詐欺」や「サポート詐欺」など、様々な手口による被害が発生していますが、多くに共通しているのが国際電話を使用した「アポ電」が掛かってくるというところでは、

大沢出張所管内
令和7年12月1日～12月31日
火災件数 2件
救急出場件数 231件



- 石油ストーブ使用の注意点
- ①給油は必ず火を消してから
- ②使用中は定期的に換気をする
- ③劣化した灯油は使用しない
- ④灯油を保管する容器は、必ず灯油専用容器を使用し、容器や栓に破損がないか確認を
- ⑤灯油の保管場所は、火気使用場所から十分に離れた場所に

令和7年中三鷹管内火災発生状況

	三鷹市内	大沢出張所管内
建物火災	32件	9件
車両火災	3件	1件
その他火災	8件	1件
合計件数	43件	11件
火災による死者	1名	0名
火災による傷者	7名	3名

主な出火原因の順位

順位	出火原因	件数
1位	電気関係	15件
2位	ガス関係	7件
3位	不明	6件
4位	たばこ	5件

STOP! 住宅火災 いま、備えよう

包括支援センター広場

◆2月開催
いのじん終活セミナー

西部包括では、1月から終活の連続セミナーを開催しています。2月は成年後見制度について学びます。

成年後見制度は、認知症等で判断力が低下した方に対し、後見人が身上監護や金銭管理等を行う制度です。身寄りがいない方が認知症になった時などに利用されています。また、ご家族がいても、本人しかできない契約行為（預金の引き出しや定期の解約・土地の売買等）が認知症のためできない場合、金融機関等から後見制度の利用を促されることもあります。

認知症対策として知っておくことよい制度ですが、複雑な面もあります。今回は専門家から分かりやすくお話いただく予定です。

西の森俳句
三鷹市在住・在勤・在学・在活の方ならどなたでも投稿お待ちしています

【俳句】

路地裏に漏るる三味の音梅ふぶ
三矢 恵啓

蠟梅の周りは顔を寄せる人
奈良 弘治

立春や箆筒の裏に去年の豆
宮野 立士

梅の香空一面に風渡る
小嶋 清子

探梅や水音ひそむはけの道
新井 一枝

寒がりな母の墓石の雪払ふ
深沢 矩子

身籠りていて一途なり水仙花
山田みちを

雲の影追いて小鮎は遊びけり
森田 義一

【川柳】

末っ子よ八十八じゃまだ若い
石原 慶一

頑固爺孫の言葉を付度し
初 爺

働いて働いてあとボタンきゅう
上田 七三

まち変わる植木畑に黄のM
屋下 蛍光

湯豆腐にナイフとフォーククルーズ船
佐田 一美

で、ぜひご参加ください。

「認知症やおひとりさまの備え・成年後見制度について知ろう」
講師…金桶真也さん(司法書士)
日時…2月28日(土)午後2～4時
場所…三鷹市高齢者センター
けやき苑

申込…三鷹市西部地域
包括支援センターへ
(☎0422-3416536)
参加費…無料

美術・骨董品買取
絵画・掛軸・茶道具・古書
きもの・陶器
見積・査定・出張無料
一点鐘
三鷹市野崎3-8-16
0120-888-460

生徒募集
そろばんを習うと
暗算の力がつき計算に強くなり
算数が好きになります
新入生は毎月始め
小学校1年生より
☎0422-31-5036
指定教場 東光珠算塾
三鷹市深大寺2-5-5 (東野住宅内)

サッシ・ガラス・アミ戸
リフォームの御相談、お気軽に
一級技能士の店 販売・修理
多摩ガラス工芸
都知事許可(般-49)第22027号
☎0422-31-1287
FAX. 31-1230
三鷹市深大寺2-30-34

セサミストリートの愉快な仲間たちと
楽しい英語のレッスンを始めましょう♪
東進こども英語塾
★新年度生徒募集中
★体験レッスン受付中
お気軽にお問合せ下さい♪
三鷹井口教室
三鷹市井口3丁目
☎080-9284-2888
enjoy.sesameenglish.mitaka@gmail.com
Sesame Street English® and associated characters are owned and licensed by Sesame Workshop. © 2025 Sesame Workshop



コミュニティ・スクールだより

コミュニティ・スクール委員会

会長 亀井 寛之

「社会的処方」が広がるといういな

コミュニティ・スクール委員として多世代と交流する機会が増えて、足腰が不自由になっていく高齢者や育児に悩む親御さんの「暮らしの声」に触れる機会が増えていきます。こうした時、ただの顔見知りから一歩進み、対話を通じて寄り添い、共に支えられることを考えられる仕組みが地域には不可欠です。

そこで注目したいのが「社会的処方」という考えです。これは、孤立や不安を抱える人に対し、薬ではなく「地域の繋がり」を処方すること。その根底にあるのは、看護、療養、保育、介護、養育、介抱といった、人の命と暮らしを慈しみ整える広義の「ナースング」の精神です。専門知識を背景に持ちつつ、日常の風景の中でこれら多角的なケアへと繋ぎ、住民の生きる力を底上げしてくれます。

今の社会はサービスを金銭で購入する市場経済が中心ですが、それだけでは埋められない孤独や困りごとが存在します。社会的処方が目指すのは、純粋な関心と助け合いの連鎖によって、制度の隙間にこぼれ落ちる人々にそっと手を差し伸べる「相互扶助」の世界です。

信頼とギフト(贈与)で回る温かな輪が広がり、地域が地域を支える。そんな市場経済の論理とは別の、誰もが安心して自分らしく暮らせる持続可能な未来を、社会的処方を通じた繋がりや再構築によって共に築いていければ素敵だなぁと思ったりしています。

今月の行事ご案内 井口コミュニティ・センターへようこそ TEL.32-7141

※費用の必要な申込は平日18:30まで、日曜日16:45までに窓口へ
※行事で撮影した写真は、本広報紙及び井口コミセンホームページに掲載する場合があります。

行事名	日時・場所	概要	対象・募集人員・費用・申込など	主催
ラジオ体操会	1・8・15・22(日) 9:00~9:15 コミセン裏の広場	CDラジカセに合わせてラジオ体操第1と第2を続けて行います。 親子でのご参加もお待ちしております。	どなたでも無料で参加できます。 ※雨天中止	総務部会 地域ケアネットワーク・にしみたか
地域福祉コーディネーター相談サロン	13日(金) 10:00~11:30 西多世代交流センター2F	ご自身や家族の介護、子育て、生活費、ひきこもりのことなど、年齢を問わず、生活の中での困りごとについて相談をお伺いします。 LINEでのご相談も受付中。 	西部地区にお住まいの方/事前申込は不要、直接会場へ/相談が重なった場合は時間をずらして再度お越しいただく場合があります/無料	三鷹市社会福祉協議会
井口子どものつどい 大人も子どもも★みんなで遊ぼう!	15日(日) 10:30~11:30 西多世代交流センター2F	2月の企画は「すびしお劇団による人形劇」です。 パンまたはお菓子の配付があります。 (公財) こどもオポチュニティークラブから助成	自分たちの好きな時間を過ごそう! /漫画やゲームの持ち込みも可/申込不要・どなたでも無料で参加できます/みんな、来てね!	地域ケアネットワーク・にしみたかと西多世代交流センターの共催
よってらっしゃいにしみたか	16日(月) 13:30~15:00 西多世代交流センター2F	2月の企画は「ふれあいポリス 防犯のお話・手話教室」です。	市民/事前申込は不要/先着20名程度/無料/飲み物持参/詳しくはケアネット・にしみたか事務局地域ケア推進係(29-9235)まで	地域ケアネットワーク・にしみたか
あそびとおしゃべりの会	17日(火) 10:30~12:00 深大寺地区公会堂	あそびや育児のおしゃべり交流会です。 三鷹助産師協会や保育園の保育士・栄養士・看護職が交代で参加し、相談を受けます。	対象: 0~3歳児の親子/無料/直接おいでください	三鷹市子ども家庭支援センターすくすくひろば
包丁研ぎ	18日(水) 10:00~11:30 東野地区公会堂 駐輪場	ご家庭の切れなくなった包丁を研ぎます。 *セラミック包丁は砥げませんのでご注意ください。	1本500円/実費	厚生部会
デジタル相談サロン	24日(火) ①14:00~14:50 ②15:00~15:50 野崎地区公会堂	スマートフォン・タブレットの操作やお困りごとなど、ご相談ください。 ※ご利用のスマートフォン機器持参。 	事前申込制: まちづくり三鷹・電話40-9669またはQRコードにて) 各時間帯ごと先着2名/無料	三鷹市コミュニティ創生課・まちづくり三鷹

学生服・ユニフォーム
イシカワ衣料株式会社
#02-10-42 ☎ 0422-32-6447
市内中学校の制服は当社へお任せ下さい!
各種企業のユニフォームも承ります🌸🌸🌸



水漏れ・排水つまり修理
ウォシュレット・シャワートイレ取付
東京都指定給水装置工事事業者4751号
三鷹市指定排水設備工事事業者40号
土屋設備工業株式会社
(山中通り双葉幼稚園入口一通入る)
三鷹市深大寺1-6-25
TEL **31-0300**

有限会社 日の丸防災
消防設備点検・工事・建築設備
特殊建築物調査報告
(消火器詰替1本・標示板1枚でも伺います)
☎ (0422) 31-2781(代)
FAX (0422) 33-5840
三鷹市野崎2-4-12
(野崎交差点スグ)

印刷・出版などご相談に応じます

印刷 (有) 栄企画
T.39-4844 F.34-0167

